

# 日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

米ドル（毎月）クラス／米ドル（年2回）クラス／円（毎月）クラス／円（年2回）クラス

ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託

## 交付運用報告書

作成対象期間 第7期

(2023年3月1日～2024年2月29日)

第7期末		
	1口当たり 純資産価格	純資産総額
米ドル（毎月）クラス	8.18米ドル	937,412.00米ドル
米ドル（年2回）クラス	8.92米ドル	15,872,910.00米ドル
円（毎月）クラス	7,083円	310,300,933円
円（年2回）クラス	7,550円	5,891,474,578円
第7期		
	騰落率	1口当たり 分配金額
米ドル（毎月）クラス	1.85%	0.24米ドル
米ドル（年2回）クラス	1.94%	0.12米ドル
円（毎月）クラス	-5.18%	120円
円（年2回）クラス	-4.24%	80円

(注1)騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

(注2)1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

書面での運用報告書(全体版)は受益者の方からのご請求により交付されます。書面での交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第7期の決算を行いました。

ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券、または米国国債に投資し、投資時点でムーディーズからAa3以上、S&PからAA-以上もしくはその他米国証券取引委員会公認の全国的に認知された統計格付機関から同等の格付が付与された政府機関証券および非政府機関証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券ならびに米国国債等に積極的に配分します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(<https://www.sc.mufg.jp/products/trust/index.html>「外国投資信託運用報告書」)にて電磁的方法により提供しております。

管理会社

日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド

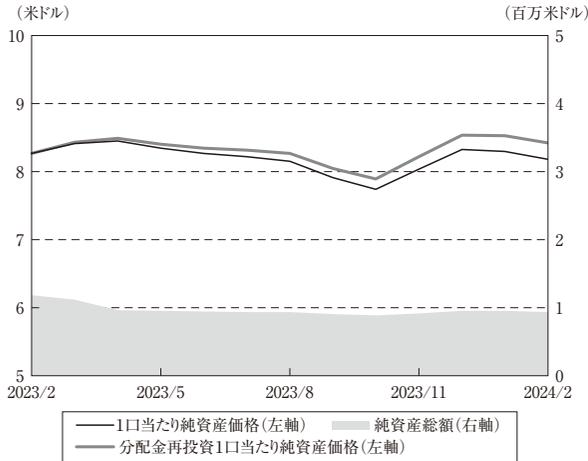
代行協会

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

## 運用経過

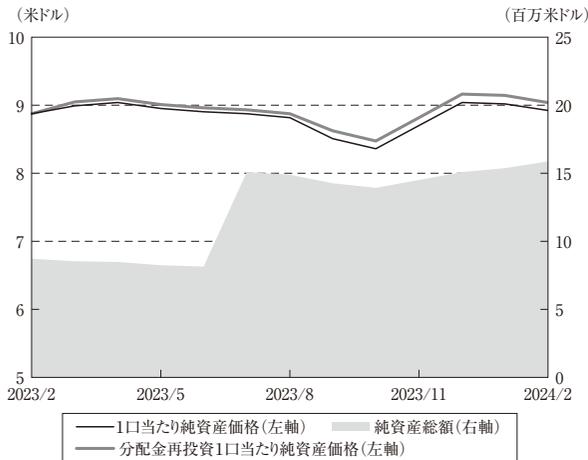
### 当期の1口当たり純資産価格等の推移について

#### 米ドル(毎月)クラス



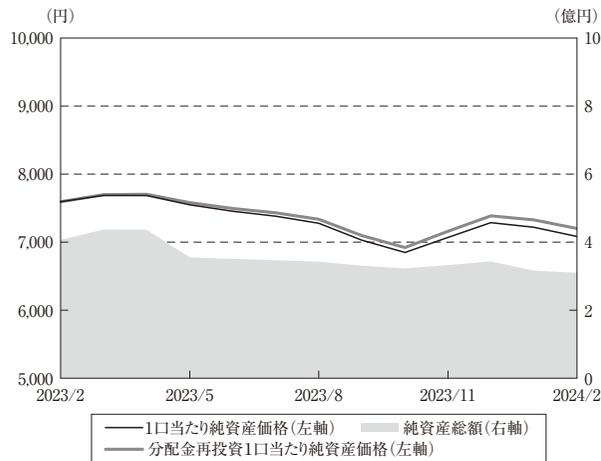
第6期末の1口当たり純資産価格	8.27米ドル
第7期末の1口当たり純資産価格	8.18米ドル (分配金額: 0.24米ドル)
騰落率	1.85%

#### 米ドル(年2回)クラス



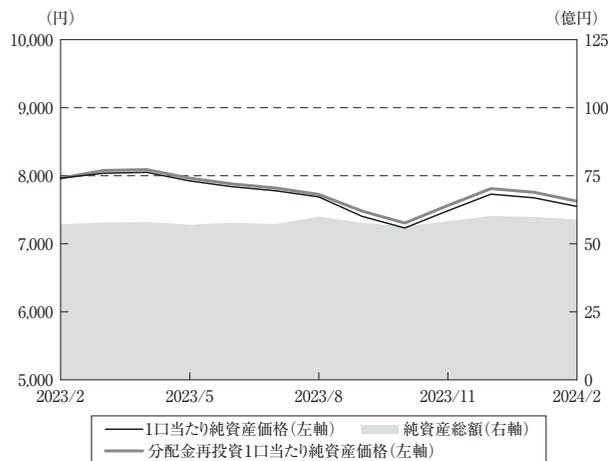
第6期末の1口当たり純資産価格	8.87米ドル
第7期末の1口当たり純資産価格	8.92米ドル (分配金額: 0.12米ドル)
騰落率	1.94%

## 円(毎月)クラス



第6期末の1口当たり純資産価格	
	7,594円
第7期末の1口当たり純資産価格	
	7,083円 (分配金額:120円)
騰落率	
	-5.18%

## 円(年2回)クラス



第6期末の1口当たり純資産価格	
	7,965円
第7期末の1口当たり純資産価格	
	7,550円 (分配金額:80円)
騰落率	
	-4.24%

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第6期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークは設定されていません。

## ○1口当たり純資産価格の主な変動要因

## (値上がり要因)

- ・インデックス対比デュレーションが短めであったこと。
- ・変動利付債が相対的に良好なパフォーマンスを挙げたこと。
- ・信用スプレッドが縮小したこと。

## (値下がり要因)

- ・デュレーションの長い政府系住宅ローン担保証券(RMBS)等の価格が下落したこと。

## 費用の明細

項目	年率 / 金額	項目の概要
管理会社報酬	0.03%	運用財産の管理および運用などの対価
投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%	運用およびそれらに付随する投資顧問業務などの対価
副投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%	運用およびそれらに付随する副投資顧問業務などの対価
副管理事務代行報酬／ 名義書換事務代行報酬	0.05～0.07% (ただし、年間最低報酬60,000米ドル)	受益証券の純資産価額の算出業務などの対価
代行協会員報酬	0.02%	目論見書や運用報告書等の販売会社への送付、受益証券1口当たり純資産価格の公表業務等の対価
販売報酬	0.60%	運用報告書等各種書類の送付、販売会社における受益者の取引口座内でのファンドの管理および事務手続、購入後の情報提供等の業務の対価
受託・管理事務代行報酬	0.015% (ただし、年間最低報酬15,000米ドル)	ファンドの受託業務、運営業務などの対価
その他の手数料等	0.33%	取引手数料、目論見書の作成・印刷費用、弁護士費用、監査費用、税金、ファンドの設立費用等

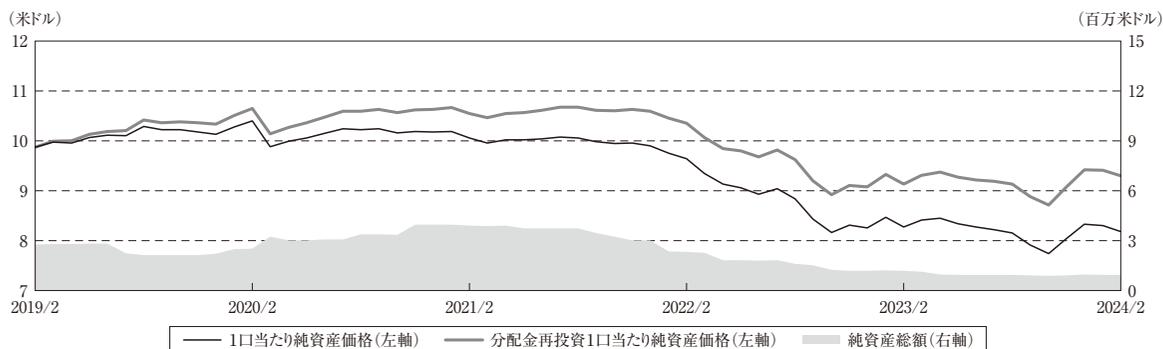
(注1)各報酬(その他の手数料等を除く。)については、目論見書に定められている料率または金額を記しています。

(注2)保管会社および副管理事務代行会社は、運用財産の保管業務などの対価として通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。

(注3)「その他の手数料等」については、運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれています。便宜上、当期のその他の手数料等の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率で表示していますが、実際の比率とは異なります。

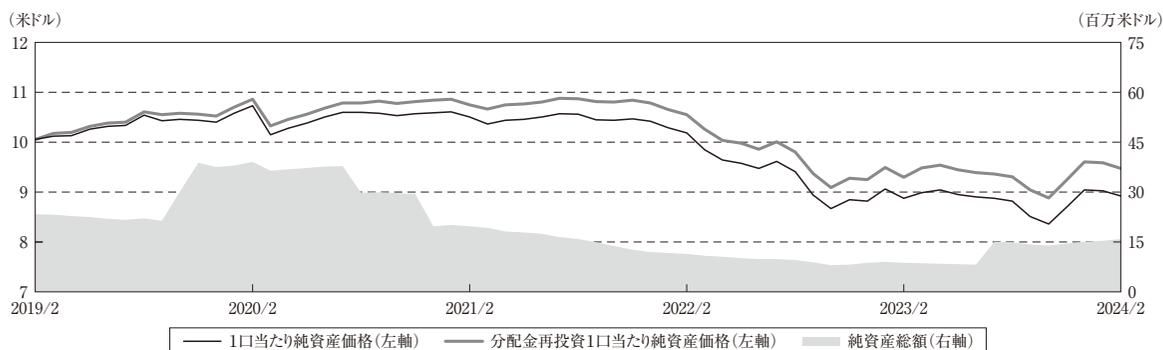
## 最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

## 米ドル(毎月)クラス



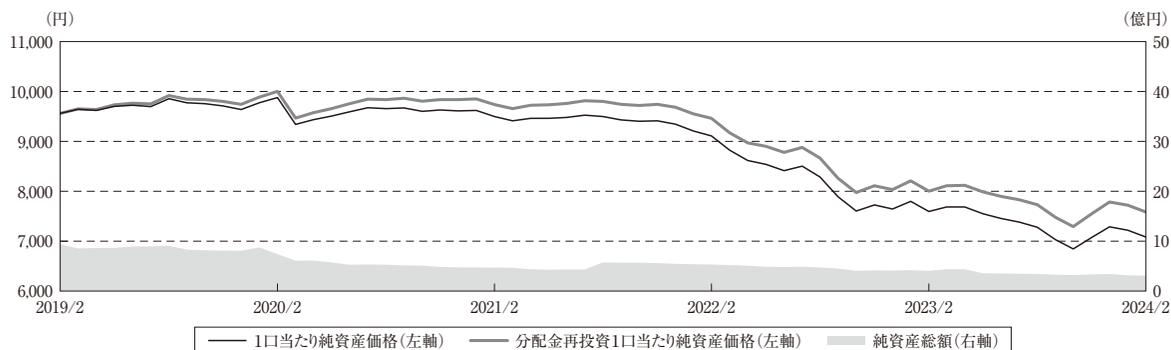
	第2期末 (2019年2月28日)	第3期末 (2020年2月29日)	第4期末 (2021年2月28日)	第5期末 (2022年2月28日)	第6期末 (2023年2月28日)	第7期末 (2024年2月29日)
1口当たり純資産価格(米ドル)	9.87	10.40	10.06	9.64	8.27	8.18
1口当たり分配金額(米ドル)	—	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24
騰落率(%)	—	7.90	-0.95	-1.84	-11.82	1.85
純資産総額(米ドル)	2,762,565.00	2,527,093.00	3,912,075.00	2,334,065.00	1,183,859.00	937,412.00

## 米ドル(年2回)クラス



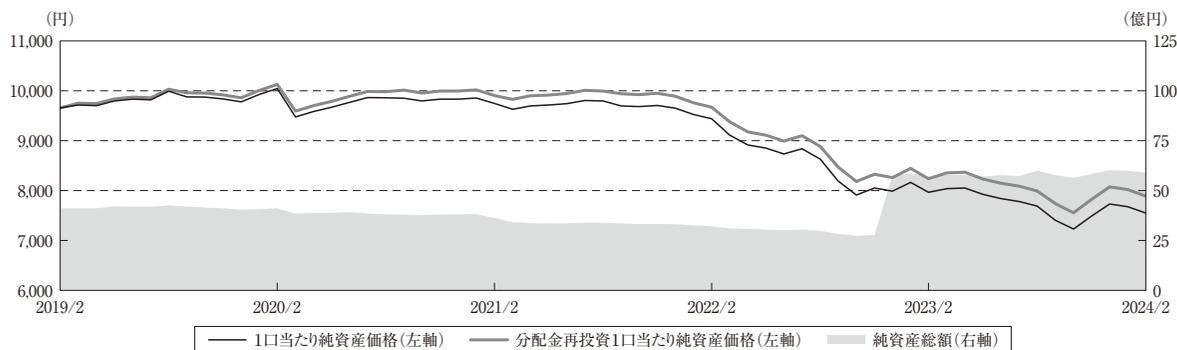
	第2期末 (2019年2月28日)	第3期末 (2020年2月29日)	第4期末 (2021年2月28日)	第5期末 (2022年2月28日)	第6期末 (2023年2月28日)	第7期末 (2024年2月29日)
1口当たり純資産価格(米ドル)	10.05	10.73	10.50	10.19	8.87	8.92
1口当たり分配金額(米ドル)	—	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
騰落率(%)	—	8.03	-1.03	-1.84	-11.86	1.94
純資産総額(米ドル)	23,351,368.00	39,075,715.00	19,700,876.00	11,429,343.00	8,746,633.00	15,872,910.00

## 円(毎月)クラス



	第2期末 (2019年2月28日)	第3期末 (2020年2月29日)	第4期末 (2021年2月28日)	第5期末 (2022年2月28日)	第6期末 (2023年2月28日)	第7期末 (2024年2月29日)
1口当たり純資産価格(円)	9,560	9,878	9,499	9,111	7,594	7,083
1口当たり分配金額(円)	—	120	120	120	120	120
騰落率(%)	—	4.61	-2.63	-2.85	-15.41	-5.18
純資産総額(円)	938,086,516	740,002,439	468,996,501	533,542,314	406,964,652	310,300,933

## 円(年2回)クラス



	第2期末 (2019年2月28日)	第3期末 (2020年2月29日)	第4期末 (2021年2月28日)	第5期末 (2022年2月28日)	第6期末 (2023年2月28日)	第7期末 (2024年2月29日)
1口当たり純資産価格(円)	9,658	10,045	9,746	9,437	7,965	7,550
1口当たり分配金額(円)	—	80	80	80	80	80
騰落率(%)	—	4.86	-2.19	-2.37	-14.83	-4.24
純資産総額(円)	4,111,604,311	4,110,797,927	3,626,665,845	3,212,368,614	5,714,622,038	5,891,474,578

(注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第2期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注2) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

## 投資環境およびポートフォリオについて

### ○投資環境

当期間の金融市場はボラティリティの高い状態が続きました。インフレと金利の見通しに関する不確実性と予想の変化が、ほぼすべての資産クラスの価格変動を牽引しました。2023年末にかけて投資家の投資意欲が顕著に改善したため、リスク資産のパフォーマンスは上昇しました。ブルームバーグ米国総合債券指数は、クレジット・スプレッドの大幅な縮小に支えられ、3.33%のリターンとなりました。米国株式などのリスク資産は、投資家の旺盛な投資意欲、AIエクスポージャーへの需要等を背景にマグニフィセント・セブン銘柄が大幅な価格上昇を引き起こし、S&P500指数は当期間中30.45%のリターンを挙げました。債券は、高い利回りが魅力的なリスク・リターン・プロファイルを提示するため、引き続き魅力的な証券です。変動金利資産もそのクーポン構造から大きな収益を生み出し、力強いキャリー・リターンをもたらしました。米国経済の先行きには不透明感が残るものの、債券市場における魅力的な利回りと高クーポンは、今後も着実な収益向上を求める投資家にとって引き続き魅力的です。

### ○ポートフォリオ

ファンドのパフォーマンス(米ドル建、報酬控除前、配当控除前)はプラスとなりました。運用者がベンチマークとするブルームバーグ米国総合債券指数との比較ではプラスとなりました。インデックス対比プラスとなった要因は、主にクレジット・セクターへのポートフォリオの配分によるもので、これらの資産は高い金利収入に加え、信用スプレッドの大幅な縮小がプラスに寄与しました。その結果、米国金利の上昇にもかかわらず、高い相対パフォーマンスと絶対パフォーマンスを実現しました。

当期間中、最もパフォーマンスの良かったセクターは、短期金利の高止まりから恩恵を受け、大幅なインカム・リターンを挙げたローン担保証券(CLO)でした。同セクターはまた、米国経済のソフトランディングを巡る楽観論が下支えし、期末にかけてスプレッドが縮小しました。さらに、ノンエージェンシーMBSやABSなどの固定金利クレジット・セクターも、高いキャリーによって力強いパフォーマンスを達成しました。エージェンシーMBSは、プラスのリターンを達成したものの、金利上昇による価格への悪影響や、米連邦準備制度理事会(FRB)のバランスシート縮小に伴う需給の悪化によりスプレッドが小幅に拡大し、相対パフォーマンスは低下しました。しかし、原資産のキャッシュフローが拡大したことで、これらのコンバクシティ・プロファイルが大幅に改善したため、MBS資産は依然として魅力的であると考えます。

## 分配金について

当期(2023年3月1日～2024年2月29日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落ち日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

### 米ドル(毎月)クラス

(金額:米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 <sup>(注1)</sup> )	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 <sup>(注2)</sup>
2023/3/15	8.42	0.02 (0.24%)	0.10
2023/4/17	8.35	0.02 (0.24%)	-0.05
2023/5/15	8.39	0.02 (0.24%)	0.06
2023/6/15	8.30	0.02 (0.24%)	-0.07
2023/7/18	8.28	0.02 (0.24%)	0.00
2023/8/15	8.07	0.02 (0.25%)	-0.19
2023/9/15	8.05	0.02 (0.25%)	0.00
2023/10/16	7.82	0.02 (0.26%)	-0.21
2023/11/15	7.92	0.02 (0.25%)	0.12
2023/12/15	8.27	0.02 (0.24%)	0.37
2024/1/16	8.23	0.02 (0.24%)	-0.02
2024/2/15	8.17	0.02 (0.24%)	-0.04

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配落ち日における1口当たり分配金額

b=当該分配落ち日における1口当たり純資産価格+当該分配落ち日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配落ち日における1口当たり純資産価格+当該分配落ち日における1口当たり分配金額

c=当該分配落ち日の直前の分配落ち日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注3) 2023年3月15日の直前の分配落ち日(2023年2月15日)における1口当たり純資産価格は、8.34米ドルでした。

## 米ドル(年2回)クラス

(金額:米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 <sup>(注1)</sup> )	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 <sup>(注2)</sup>
2023/3/15	9.00	0.06 (0.66%)	-0.12
2023/9/15	8.66	0.06 (0.69%)	-0.28

(注)2023年3月15日の直前の分配落ち日(2022年9月15日)における1口当たり純資産価格は、9.18米ドルでした。

## 円(毎月)クラス

(金額:円)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 <sup>(注1)</sup> )	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 <sup>(注2)</sup>
2023/3/15	7,715	10 (0.13%)	57
2023/4/17	7,614	10 (0.13%)	-91
2023/5/15	7,623	10 (0.13%)	19
2023/6/15	7,502	10 (0.13%)	-111
2023/7/18	7,446	10 (0.13%)	-46
2023/8/15	7,226	10 (0.14%)	-210
2023/9/15	7,167	10 (0.14%)	-49
2023/10/16	6,930	10 (0.14%)	-227
2023/11/15	6,987	10 (0.14%)	67
2023/12/15	7,261	10 (0.14%)	284
2024/1/16	7,180	10 (0.14%)	-71
2024/2/15	7,089	10 (0.14%)	-81

(注)2023年3月15日の直前の分配落ち日(2023年2月15日)における1口当たり純資産価格は、7,668円でした。

## 円(年2回)クラス

(金額:円)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 <sup>(注1)</sup> )	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 <sup>(注2)</sup>
2023/3/15	8,066	40 (0.49%)	-316
2023/9/15	7,549	40 (0.53%)	-477

(注)2023年3月15日の直前の分配落ち日(2022年9月15日)における1口当たり純資産価格は、8,422円でした。

## 今後の運用方針(2024年2月末時点)

ポートフォリオのデュレーションは、インデックスと同水準にあり、今後は金利水準に応じて、デュレーションを調整する方針です。政府系証券や米国債を50%以上保有し、ポートフォリオ全体で高い格付けを維持しています。非政府系RMBSやCMBS等の証券化商品でクレジットリスクを取る一方で、社債に関しては非保有とする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

## お知らせ

該当事項はありません。

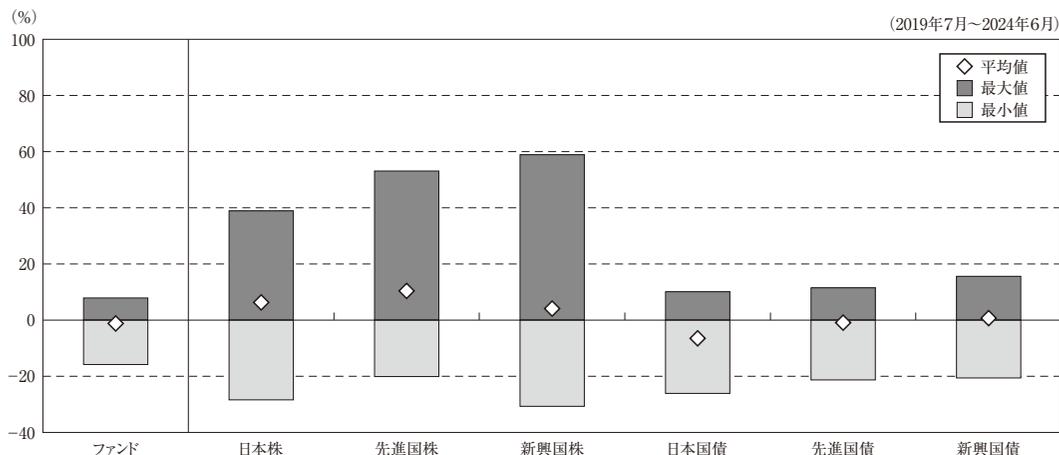
## ファンドの概要

ファンド形態	ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託
信託期間	日興AMオフショア・ファンズのマスター信託証書の締結日(2012年10月15日)から150年間
運用方針	ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。
主要投資対象	米国のモーゲージ担保証券(MBS)など
ファンドの運用方法	ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券、または米国国債に投資し、投資時点でムーディーズからAa3以上、S&PからAA-以上もしくはその他米国証券取引委員会公認の全国的に認知された統計格付機関から同等の格付が付与された政府機関証券および非政府機関証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券ならびに米国国債等に積極的に配分します。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●米ドル(毎月)クラスおよび円(毎月)クラス: 原則として毎月15日(当該日が営業日でない場合には、翌営業日)に、分配を行います。</li> <li>米ドル(年2回)クラスおよび円(年2回)クラス: 原則として毎年3月および9月の15日(当該日が営業日でない場合には、翌営業日)に、分配を行います。</li> <li>●分配は、各クラスの分配日の前営業日に宣言されます*。</li> <li>●分配金は、関連する各クラスの分配日(同日を含みます。なお、同日は分配落ち日に当たります。)から5営業日後に海外で支払われます。</li> </ul> <p>※当該日が営業日でない場合には、かかる分配は、前営業日に宣言されるものとします。</p>

## (参考情報)

## ○ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

## 米ドル(毎月)クラス



## (ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率および最小騰落率(%))

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	-1.2%	6.3%	10.4%	4.1%	-6.5%	-0.9%	0.7%
最大値	7.9%	38.9%	53.1%	58.9%	10.1%	11.5%	15.6%
最小値	-15.8%	-28.4%	-20.1%	-30.7%	-26.1%	-21.3%	-20.6%

※上記はファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2019年7月から2024年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大・最小・平均を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算した理論上のものであり、実際の純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX(東証株価指数)配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)

日本国債：NOMURA-BPI国債

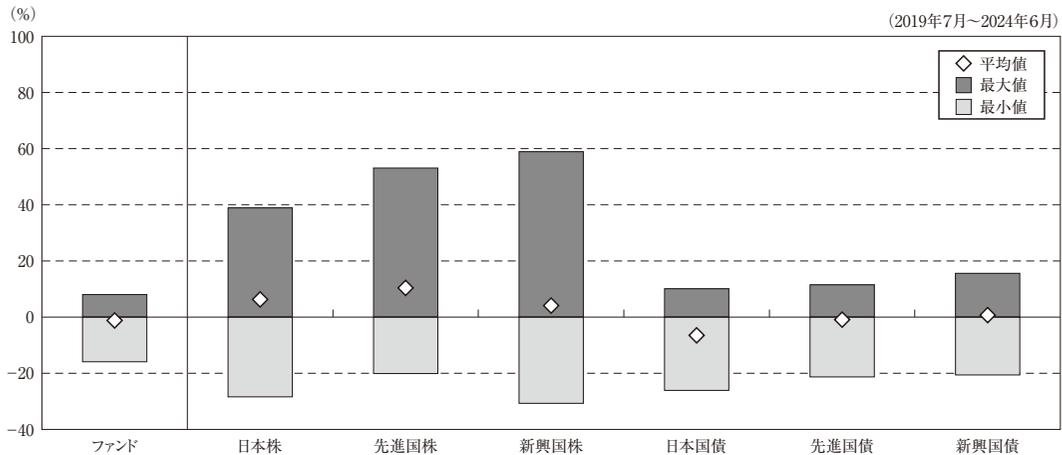
先進国債：FTSE世界国債インデックス(除く日本)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースシファイド

※各指数は、米ドル換算しております。

※上記各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

## 米ドル(年2回)クラス



## (ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率および最小騰落率(%))

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	-1.2%	6.3%	10.4%	4.1%	-6.5%	-0.9%	0.7%
最大値	8.0%	38.9%	53.1%	58.9%	10.1%	11.5%	15.6%
最小値	-15.9%	-28.4%	-20.1%	-30.7%	-26.1%	-21.3%	-20.6%

※上記はファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2019年7月から2024年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大・最小・平均を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算した理論上のものであり、実際の純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX(東証株価指数)配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)

日本国債：NOMURA-BPI国債

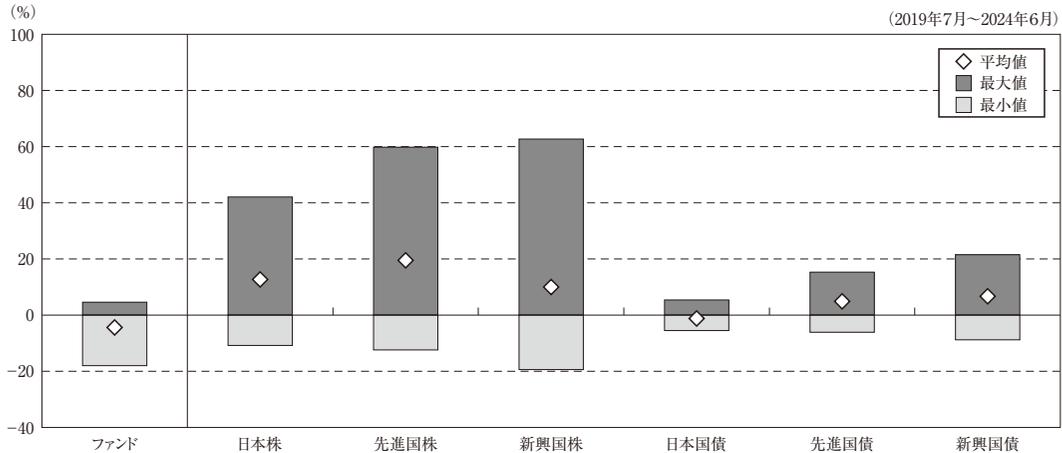
先進国債：FTSE世界国債インデックス(除く日本)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースシファイド

※各指数は、米ドル換算しております。

※上記各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

## 円(毎月)クラス



## (ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率および最小騰落率(%))

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	-4.4%	12.7%	19.5%	10.0%	-1.2%	4.9%	6.7%
最大値	4.6%	42.1%	59.8%	62.7%	5.4%	15.3%	21.5%
最小値	-18.0%	-10.8%	-12.4%	-19.4%	-5.5%	-6.1%	-8.8%

※上記はファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2019年7月から2024年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大・最小・平均を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算した理論上のものであり、実際の純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX(東証株価指数) 配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)

日本国債：NOMURA-BPI国債

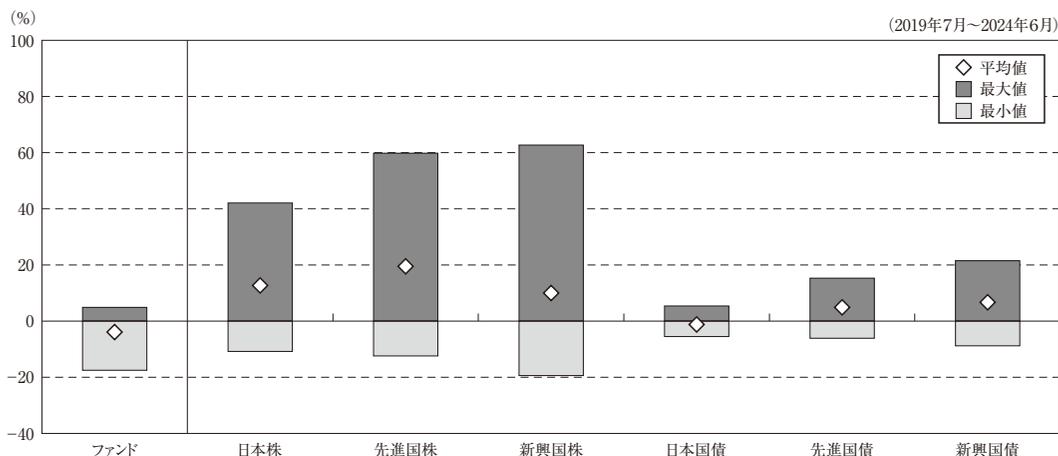
先進国債：FTSE世界国債インデックス(除く日本)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースシファイド

※各指数は、円換算しております。

※上記各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

## 円(年2回)クラス



## (ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率および最小騰落率(%))

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	-3.9%	12.7%	19.5%	10.0%	-1.2%	4.9%	6.7%
最大値	4.9%	42.1%	59.8%	62.7%	5.4%	15.3%	21.5%
最小値	-17.5%	-10.8%	-12.4%	-19.4%	-5.5%	-6.1%	-8.8%

※上記はファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2019年7月から2024年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大・最小・平均を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算した理論上のものであり、実際の純資産価格に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX(東証株価指数)配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込み)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス(除く日本)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースシファイド

※各指数は、円換算しております。

※上記各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

## ファンドデータ

### ファンドの組入資産の内容(第7期末現在)

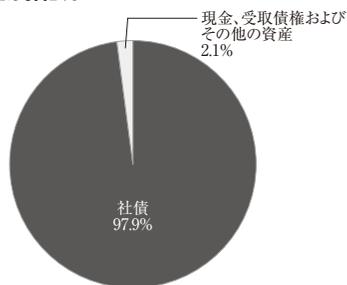
#### ○組入上位資産

(組入銘柄数: 158銘柄)

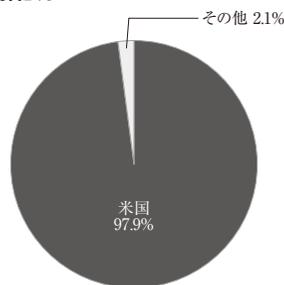
順位	銘柄名	発行体(保証者)	組入比率
1	T 4 3/4 11/15/43	Treasury	7.8%
2	T 4 1/4 02/15/54	Treasury	7.2%
3	FHR 4326 BZ	Freddie Mac	6.1%
4	FR SD7556	Freddie Mac	3.3%
5	T 4 01/31/29	Treasury	2.4%
6	VISIO 2019-2 M1	—	2.4%
7	FNR 2021-33 AZ	Fannie Mae	2.3%
8	FN MA4600	Fannie Mae	2.3%
9	FR SD8286	Freddie Mac	2.3%
10	FR RA7673	Freddie Mac	2.2%

(注) 組入比率は純資産総額に対する当該組入資産の評価額の割合です。以下円グラフも同様です。

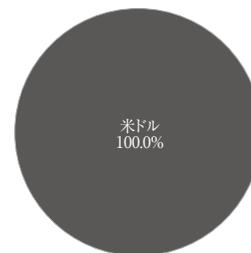
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注1) 通貨別配分の比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 端数を四捨五入しているため、合計が100パーセントにならない場合があります。

### 純資産等

項目	第7期末	
	純資産総額	米ドル(毎月)クラス 937,412.00 米ドル(年2回)クラス 15,872,910.00
発行済口数	米ドル(毎月)クラス 114,559 米ドル(年2回)クラス 1,779,717	口 円(毎月)クラス 43,808 円(年2回)クラス 780,349
1口当たり純資産価格	米ドル(毎月)クラス 8.18 米ドル(年2回)クラス 8.92	米ドル 円(毎月)クラス 7.083 円(年2回)クラス 7.550

	第7期中		
	販売口数	買戻口数	発行済口数
米ドル(毎月)クラス	720口 (720口)	29,295口 (29,295口)	114,559口 (114,559口)
米ドル(年2回)クラス	921,283口 (921,283口)	127,118口 (127,118口)	1,779,717口 (1,779,717口)
円(毎月)クラス	3,331口 (3,331口)	13,112口 (13,112口)	43,808口 (43,808口)
円(年2回)クラス	64,850口 (64,850口)	1,936口 (1,936口)	780,349口 (780,349口)

(注) ( ) の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

